



## 所得税の特定船舶に係る 特別修繕費の金額の認定申請書

\_\_\_\_\_ 税務署長

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日提出

納税地	住所地・居所地・事業所等（該当するものを○で囲んでください。） (〒 _____ ) (TEL _____ - _____ )		
上記以外の 住所地・ 事業所等	納税地以外に住所地・事業所等がある場合は記載します。 (〒 _____ ) (TEL _____ - _____ )		
フリガナ		生年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日生
氏名			
職業		フリガナ 屋号	

\_\_\_\_\_ 年分から次の船舶について特別修繕準備金の積立てをしたいので、積立限度額の計算の基礎となる特別修繕費の金額の認定を申請します。

1 認定を受けようとする船舶の明細

区 分	申 請 船 舶	類 似 船 舶 (所有者)
種 類		
構 造 又 は 用 途		
細 目		
名 称		
船 籍 港		
ト ン 数 又 は 容 積 量		
建 造 年 月 日		
中古船舶を取得した場合は その年月日及び前所有者名	(前所有者 _____ )	
建 造 年 月 日 か ら の 経 過 年 数		
類似船舶について最近に 行われた特別修繕完了の日		
同上に要した特別修繕費の 費 用 の 額		
認定を受けようとする 特別修繕費の金額		

2 その他参考事項

関与税理士  
  
(TEL \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ )

税務署整理欄	整 理 番 号	関係部門 連 絡	A	B	C			
	0							

## 書 き 方

- 1 この申請書は、青色申告者が特定船舶に係る特別修繕準備金の積立限度額の計算の基礎となる特別修繕費の金額の認定の申請をする場合に提出するものです。
- 2 この申請書には、特別修繕費の金額の計算の基礎の詳細を記載した書類を添付してください。
- 3 「類似船舶」欄には、この認定を受けようとする船舶（以下「申請船舶」といいます。）について特別修繕を行ったことがない場合に、種類、構造、容積量（トン数）、建造後の経過年数等が、その申請船舶と類似する船舶（以下「類似船舶」といいます。）の最近に行った特別修繕の費用の額を基礎として認定を申請する特別修繕費の金額を記載します。  
また、その類似船舶が他の者の所有するものであるときは、その所有者の氏名又は名称を所有者名（ ）の中に記載します。